

出席率 管理

2009年 5月分	1日				2日				3日				4日				5日				6日				コマ単位			
	月				火				水				木				金				土				総 授 業 数	出 席 時 間	欠 席 時 間	出 席 率
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
山田 太郎	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	24	15	9	62.5%
日本 花子	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1		0	0	1	1	23	14	9	60.9%
西坂 公典	1	1	1	1	1	1			1	1	1			1	1	1		1	1	1		1	1	1	18	18	0	100.0%
鈴木 健二	1	1	1	0	0	0	1		0	0	0		1	1	1			1	1		0	0			17	9	8	52.9%
佐藤 裕也	0	0	0		0	0	0		0	0			0	0			0	0			0	0	0	0	16	0	16	0.0%

出席は、1を入力する。

欠席は、0を入力する。

授業がない場合は、空白にする。

課題

総授業数、出席時間、欠席時間、出席率が求められるように式を設定しなさい。

1. 総授業数は、「1」と「0」の数値のカウントをすればいいので、COUNT(カウントする範囲)関数を使います。
=COUNT(カウント開始セル番地:カウント終了セル番地)
2. 出席時間は、「1」のみをカウントすればいいので、COUNTIF(カウント範囲, カウントする値)関数を使います。
=COUNTIF(カウント開始セル番地:カウント終了セル番地, カウントする値)
3. 欠席時間は、「総授業数」-「出席時間」になります。
4. 出席率は、「出席時間」÷「総授業数」で求められます。
セルの書式設定を「パーセント」表示で小数点以下の表示を2桁にします。

成績管理

出席番号	科目		情報リテラシ	英語	オブジェクト	ビジネスマナー	現代社会	日本語	文書能力	ビジネス文書	合計	平均	順位
	氏	名											
1	山田	太郎	50	90	0	12	14	80	90	99	435	54.4	4
2	日本	花子	30	50	20	99	70	80	25	67	441	55.1	3
3	西坂	公典	99	99	99	99	99	99	99	99	792	99.0	1
4	鈴木	健二	45	40	40	80	32	46	79	90	452	56.5	2
5	佐藤	裕也	1		5			4			10	3.3	5

課題

成績の合計、平均、成績順位が求められるように式を設定しなさい。

成績順位は、RANK()関数を使います。

- 合計は、SUM(合計する範囲)を使います。
=SUM(合計開始セル番地:合計終了セル番地)
- 平均は、AVERAGE(平均を求める範囲)を使います。
=AVERAGE(平均を求める開始セル番地:平均を求める終了セル番地)
セルの書式設定を「パーセント」表示で小数点以下の表示を1桁にします。
- 順位は、RANK(ランクを求める範囲, ランク対象)関数を使います。
=RANK(ランク開始セル番地:ランク終了セル番地, ランク対象セル番地)